

シノダスのための祈り Adsumus Sancte Spiritus (聖霊よ、わたしたちはあなたの前に立っています)

御父と御子の交わりの中で、世々とこしえに。アーメン。

働いておられるあなたにお願いします。

歩むことができますように。このすべてを、いつどこにおいても

わたしたちが永遠のいのちへの旅を続け、真理と正義の道を迷わずに

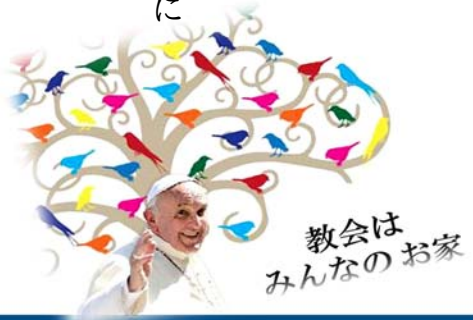
偏見に惑わされないよう導いてください。

わたしたちが無知によって誤った道に引き込まれず、

弱く、罪深いわたしたちが、一致を乱さないよう支えてください。

わたしたちが来り、とどまり、一人ひとりの心にお住みください。

わたしたちが進むべき道を示し、どのように歩めばよいか教えてください。



福岡教区宣教養成委員会

5

あなたがたはわたしの証人となる

(使徒言行録 1・8)

Step 5: 主の元にまた集う感謝の祭り

「すべての人に恐れが生じた。使徒たちによって多くの不思議な業と行われていたのである。信者たちは皆一つになって、すべての物を共有にし、財産や持ち物を売り、おのおのの必要に応じて、皆がそれを分け合った。そして、毎日ひたすら心一つにして神殿に参り、家ごとに集まってパンを裂き、喜びと真心をもって一緒に食事をし、神を賛美していたので、民衆全体から好意を寄せられた。こうして、主は救われる人々を日々仲間に加え一つにされたのである。」

使徒言行録 2・43-47



全世界の福音宣教のために
祈りの旅を続けましょう。
今週はオセアニア大陸と周辺の島々に
生きている人々のために祈りましょう。

主よ、オセアニアのために祈ります。
今でも人間の支配によって汚されたり、傷ついたりしていないこの地の一部があなたの創造のわざの素晴らしさをうかがわせてくれます。オセアニア大陸と周辺の島々に住む人々の間で働く宣教師たちが 愛と尊敬と寛容に満ちた心をもって彼らにあなたの福音をもたらしますように。アーメン。

THANKSGIVING

Step 5 主の元にまた集う感謝の祭り

キリスト者であるわたしたちがキリストに従い、その生き方を自分の生き方の手本とするのは、この地上で生きている間、人生を喜びに満ちたものにしていただけたというキリストへの信頼からです。ヨハネ福音書の最初のところで、肉となったみことばについて次のように記されています。「わたしたちは皆、この方の満ちあふれる豊かさの中から、恵みの上に、更に恵みを受けた」(ヨハネ 1・16)と。また、同福音書の終わりにこうあります。「これらのことが書かれたのは、あなたがたが、イエスは神の子メシアであると信じるためであり、また、信じてイエスの名により命を受けるためである」(20・31)と。約束された永遠の命とは死後に味わえるものだけではなく、この地上にいる間にも「一口、味見」として味わうことができます。その結果が日々の喜びであり感謝です。キリストによって神の命、神との交わりに入らせていただき、神の子とされていることを、わたしたちは日曜日ごとにお祝いし感謝するのです。



出向いて行く教会になるために

福岡教区の「宣教司牧方針」N 3(1)①・N3(2)②

- 青年たちの活動を支援し、さらに、教区、地区として新しい企画を試みる。
- 青少年のリーダー養成のためにプログラムを提供する

主日の福音から黙想のヒント

「ザアカイ、急いで降りて来なさい。今日は、ぜひあなたの家に泊まりたい。」(ルカ19.1-10)

イエスの愛のまなざしと出会ったザアカイの人生は一変します。お金を固く握りしめたその手は開きます(四倍に返します)。心は寛くなり(人々の批判を気にせず)、喜びに満ちた祝いの宴を催します。日曜日のミサが、いつも宣教への出発点、そして賛美の終着点でありますように。

ともに祈りましょう (共同祈願)

- ☆ 宣教の月の終わりに当たって、一か月の気づきと恵みを感謝します。これから福音宣教の心を日常の中で忘れず、生きる喜びになりますように。
- ☆ 全人類がキリストの救いと恵みの福音を聞いて信じ、愛の絆で結ばれて神の一つの家族になりますように。



宣教のロザリオ

オセアニアのためにロザリオの一連を唱えましょう

